

A会場:8F Aホール

9:30 開会の辞 (株)ウェルネスプランニング札幌 久保田 睦子

9:35 総 会 洞田内科クリニック 富樫 むつみ

9:50～10:40 クリニカルトーキング 第A-1部 -心理・行動-
座長 訪問看護ステーションけいふあ 小松 桂

A-1-1「糖尿病療養生活への効果的な関わりを考える
～行動変容に至ったプロセスの振り返り～」
萬田記念病院 看護師 目谷 洋子

A-1-2「糖尿病教育入院の効果及び自己効力感についての実態調査」
西成病院 看護師 中山 ひとみ

A-1-3「自己決定及び行動変容を促した医療者の関わり」
萬田記念病院 看護師 石川 裕子

A-1-4「糖尿病クリニカルパスにエンパワーメントを導入して」
釧路赤十字病院 看護師 斉藤 茉莉子

10:40～11:30 クリニカルトーキング 第A-2部 -教育・指導-
座長 洞田内科クリニック 富樫 むつみ

A-2-1「自己血糖測定を通して療養指導の課題を見出す」
天使病院 看護師 小松 真由美

A-2-2「血糖自己測定の有効活用に向けた支援
～外来インスリン導入した2事例から～」
北海道大学病院 看護師 藤田 真善美

A-2-3「持続血糖測定器（CGMS）使用による療養指導への有効活用
と課題」
市立札幌病院 看護師 成田 麻見佳

A-2-4「糖尿病患者が眼科受診を継続するための援助
～糖尿病手帳を活用した効果～」
日鋼記念病院 看護師 鈴木 明子

11:30～12:20 クリニカルトーキング 第A-3部 -療養支援-
座長 市立札幌病院 阿部 てるみ

A-3-1「外来での糖尿病療養指導の評価
～初期指導者の6ヵ月後と1年後のHbA1c結果から～」
帯広厚生病院 看護師 高橋 とよ子

A-3-2「多職種コラボレーションによる療養支援活動への取り組み
～生活習慣病プログラムを用いて～」
北光記念クリニック 看護師 本城 昭子

A-3-3「高齢者の退院支援における合同カンファレンスの効果」
旭川医科大学病院 看護師 古沢 亜矢子

A-3-4「糖尿病患者の自己申告体重と実測体重との乖離
～外来診療時に医療者と共に行った体重測定から見えた実態～」
帯広厚生病院 看護師 福士 梢

13:30～14:30 クリニカルトーキング 第A-4部 -フットケア-
座長 萬田記念病院 小笠原 令子

A-4-1「外来の糖尿病患者におけるフットケアの実態調査」
北陵内科病院 看護師 佐藤 美穂

A-4-2「当院におけるフットケア外来の現状報告」
恵み野病院 看護師 狩野 梨佳

A-4-3「フットケアに関する糖尿病患者の意識と実態
～予防的フットケア教育に向けて～第2報」
柴田内科循環器科 看護師 伊藤 昭代

A-4-4「変化ステージを用いた当院におけるフットケア基準」
北海道社会保険病院 看護師 金子 祐子

A-4-5「透析センターにおける効果的なフットケアのあり方
～事例からの一考察～」
北光記念病院 看護師 新岡 希功美

<特別企画> テーマ:家族を含めた糖尿病看護を考える
座長 (株)ウェルネスプランニング札幌 久保田 睦子

14:50～15:50 【特別講演1】

『家族看護学の基本』
金沢大学医薬保健研究域 保健学系 助教
多崎 恵子 先生

16:00～17:30 【特別講演2】

『糖尿病看護における家族を含めた支援』
金沢大学医薬保健研究域 保健学系 教授
稲垣 美智子 先生

17:30 閉会の辞 市立札幌病院 阿部 てるみ

B会場:8F Bホール

10:00～10:50 クリニカルトーキング 第B-1部 -高齢者-
座長 北光記念クリニック 本城 昭子

B-1-1「認知症を持つ糖尿病患者のセルフケア支援」
西成病院 看護師 有田 芳子

B-1-2「高齢者糖尿病の食事療法実践の実態」
北星病院 管理栄養士 氏家 志乃

B-1-3「高齢糖尿病患者を家族が療養介護した時の
血糖コントロール改善効果」
佐々木内科病院 看護師 佐々木 美木

B-1-4「入退院をくり返す高齢糖尿病患者との関わり」
市立札幌病院 看護師 樋口 好江

10:50～11:30 クリニカルトーキング 第B-2部 -インスリン-
座長 JA帯広厚生病院 青野 由紀子

B-2-1「インスリン導入を拒否し続けてきた高齢糖尿病患者へのアプローチ
～フットケアにより行動変容が得られた1事例を振り返って～」
洞田内科クリニック 看護師 渡辺 由樹

B-2-2「インスリン自己注射の実態調査から
～見て・聞いて・触れて～」
萬田記念病院 看護師 今泉 里絵

B-2-3「外来インスリン導入に難渋した2例の考察」
自由が丘 横山内科クリニック 看護師 菅野 咲子

13:00～14:45
【交流集会】つなげよう 深めよう 地域連携の輪
司会 旭川医科大学病院 法月 章子

1. 座談会
[病院看護師]
札幌社会保険総合病院 馬場 朝子さん
[ケアマネージャー]
介護支援事業所かりぶ 岩脇 真由美さん
[訪問看護師]
訪問看護ステーションけいふあ 小松 桂

2. 医療ソーシャルワーカーの仕事とは
[医療ソーシャルワーカー]
旭川医科大学病院 木下 千尋さん

北海道糖尿病看護研究会規約

第 1 章 総則

- 第 1 条 本会は、北海道糖尿病看護研究会と称する。
第 2 条 本会の事務局を別に定める場所に置く

第 2 章 目的

- 第 3 条 本会は、糖尿病看護全般の研究と、会員相互の教育と情報交換を行うことにより専門看護領域としての糖尿病の向上発展を図ることを目的とする。
第 4 条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
1. 研究会の開催
2. 本会の目的達成に必要な事業
3. その他の事業

第 3 章 会員

- 第 5 条 本会の会員は、糖尿病教育・看護に携わるものとする。
第 6 条 本会への入会は、研究会の出席をもって入会とする。

第 4 章 役員及び運営

- 第 7 条 本会に次の役員をおく。
代表世話人 1 名
世話人 若干名
会計監査 2 名
第 8 条 世話人会は、代表世話人、世話人、会計監査で構成する。
第 9 条 代表世話人および世話人は、世話人会において選出する。
第 10 条 世話人会は、本会の企画運営にあたる。
第 11 条 研究会は、世話人会が運営にあたる。
第 12 条 研究会は原則として年 1 回開催する。

第 5 章 会計

- 第 13 条 本会の会計は事務局におく。
第 14 条 本会の運営及び事業に必要な経費は、会費、寄附金、その他の収入をもってこれにあてる。
第 15 条 本会の会計年度は、4 月 1 日より 3 月 31 日とする。

第 6 章 付則

- 1) 本会会則の変更は世話人会の議決による。
- 2) 本会の会費は、(会員) 年会費 1000 円 参加費 2000 円 (非会員) 参加費 3000 円 とする。
- 3) 本会会則は平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

平成 22 年 7 月 10 日改訂

日本糖尿病療養指導士「認定更新のための研修単位」

本研修会は、日本糖尿病教育・看護学会により糖尿病療養指導士更新単位<第 1 群>看護の研修 4 単位が認定されている。
日糖教看護学-共催第 100818-1 号

また、本研修会は日本糖尿病療養指導士認定機構より「認定更新のための研修会」<第 2 群>として 2 単位 (認定番号〇〇〇) が認定されています。(申請中)

- 注 1) 以上の申請のうちどちらかの一方の選択になります。
注 2) 遅刻・早退などの場合単位取得が出来ない場合があるのでご了承ください。

《問合せ先》

北海道糖尿病看護研究会事務局
〒060-0005 札幌市中央区北 5 条西 5-2-5 信金中央金庫ビル 10F
日本イーライリリー株式会社内 担当：古澤浩隆
Tel.011-242-5061 Fax011-242-5066
e-mail:furusawa_hiroataka@lilly.com

会場までのアクセス



第 15 回 北海道糖尿病看護研究会 プログラム

日時:平成 22 年 11 月 6 日(土)
9:30~17:35

会場:北海道経済センター
(札幌商工会議所)

A 会場:8階 A ホール
B 会場:8階 B ホール

札幌市中央区北 1 条西 2 丁目
Tel 011-231-1122

北海道糖尿病看護研究会
代表世話人代行 富樫 むつみ

共催:北海道糖尿病看護研究会
日本糖尿病教育・看護学会
日本イーライリリー株式会社